

授業科目名	卒業研究(2100311)		
時間割名	卒業研究(55114)		
時間割担当	増井眞樹		
実施期	後期	単位数	4 選択
曜日・時限	金・5		

授業の目標・概要

卒業研究は、4年間の人間教育学の学修の集大成として行われるもので、いわゆる卒業論文や卒業制作、またはプロジェクトを個人もしくはグループで行うものである。テーマは、人間教育学に関わるテーマを広く設定することができる。また、様式も論文に限られず、制作物や、教育に関わるプロジェクトを企画し実施することも可能である。

学習の到達目標

人間教育学ゼミナールの成果物から、研究テーマを更に深めて設定し、道徳教育の価値内容と照らし合わせて、まとめる。成果物の発表並びに論文作成し、発表する。

授業方法・形式

- ・学生自身が主体的に計画実践する。
- ・人間教育学ゼミナール に整合させて、進行する。
- ・毎回、担当教員の個別指導を受ける。
- ・途中で中間発表を行う。
- ・卒業論文完成後の発表会を行う。

授業計画

第1回～第12回 卒業論文の中間報告及び担当教員の指導
 第13回～第15回 卒業論文完成後の発表会にかかる準備及び担当教員の指導

当該科目開講前に構想発表会、開講途中で中間発表会を行う。また、卒業論文完成後の発表会も行う。詳細については、別途指示する。

成績評価の基準

積極的な取り組み、最終的成果物及び発表を総合的に評価する。

準備学習・復習及び授

第1回～第12回 卒業論文の中間報告及び担当教員の指導
 第13回～第15回 卒業論文完成後の発表会にかかる準備及び担当教員の指導

中間発表会または卒業論文完成後の発表会のための準備を行うための書籍講読、情報収集、構想及び執筆を行うこと。

履修上のアドバイス及

困難をチャンスとする力が大事。
 卒業論文執筆に必要な文献等を、担当教員の指導を仰ぎながら積極的に情報収集及び活用すること。

教材・教科書

特に用いない。

参考書

必要に応じて指示する。